



福島市観光ガイドMAP



EVENT GUIDE

- ### イベントガイド
- 黒岩虚空蔵尊例祭 旧1月12日～13日
福島市・黒岩清瀧寺 ☎024-546-0096
男ももりえい13でお祈りする前夜祭を今年もお祭り。子どもも成長を喜ぶ遠方からお祈りする人も多い。
 - 信夫三山眺まり 2月10日～11日
福島市・信夫山神社
長さ12m、高さ25mの大きなお花見灯籠。五穀豊穡、健康を祈願して、羽黒神社に奉納される。ゆずあめが名物。
[問] 福島市商業会 ☎024-525-3720
 - 土湯温泉こけし祭り 4月第3土・日曜
福島市土湯温泉街
全国のこけしファン待望のお祭り。1000本余り用意されたこけしが飛び交う。大こけしや浴衣が当たる抽選券つきこけしも販売される。
[問] 土湯温泉観光協会 ☎024-595-2217
 - ふくしま花火大会 7月下旬
福島市・阿武隈川・松川合流点
福島市の夏風物詩。火火が阿武隈川に映る情緒たっぶり。
[問] 福島市商業会 ☎024-525-3720
 - 福島わらじまつり 8月上旬
福島市市街地
2019年の開催で第50回を数える市内最大の夏祭り。節目を競い大きく生まれ変わる。
[問] 福島商工会 ☎024-536-5511
 - 飯坂けんかまつり 10月1土曜日を中心した3日間
福島市飯坂町・八幡神社 ☎024-542-2560
提灯に彩られた6台の屋台が御入りになれど、神社の境内を駆け回り、激しくぶつかり合う勇壮なまつり。
 - 福荷神社秋季大祭 10月16日(日)～18日
福島市宮町・福荷神社 ☎024-522-2702
福荷神社秋の大祭。神楽が奉納されるほか、山車・御輿・露店が出で賑わう。
 - 大波の三匹獅子舞 10月上旬
福島市・大波住吉神社 ☎024-588-1551
少年たちが主体に、弓くぐり、槍かけや獅子舞子けなど9演目の「獅子舞」が奉納される。
 - 大宮神社例大祭 10月第3土・日曜
福島市大宮町・大宮神社
おみこのご神体が天狗やおかめに守られて進行し、立寄り所で祝詞・御饗・神楽が行われる。
 - 岡山の水かけ祭り 10月第4日曜
福島市岡山神社
地区内の新橋から3年、入り婿なら7年の男性を対象に、酒宴の席で水をかけて祝うことから始まった火伏せと厄落としの神事。これに酒宴の席の若者も参加し、大合戦になる。
 - 金沢の羽山ごもり 旧11月16日～18日
福島市松川町・黒沼神社境内 羽山ごもり殿
厳冬の中、男たちが身体を清め、「ごもり屋」に籠もり、各種の神事が行われる。国指定重要無形民俗文化財。
※開催期間は主催者の都合により変更となる場合があります。
- お問い合わせは 福島市観光案内所(福島駅東口) TEL (024) 522-3265 (福島駅西口) TEL (024) 531-6428
ふくしま/VAフリーツアーセンター TEL/FAX (024) 531-7382
事務局: (一社)福島市観光コンベンション協会 TEL (024) 563-5554
https://www.f-kankou.jp ぐらんしょふくしま 検索
●ホームページ https://www.f-kankou.jp
●e-mail kankou@f-kankou.jp

ACCESS

- ### アクセス
- 【福島市への交通】
- 列車で ●東北新幹線
 - 東京から1時間22分
 - 仙台から25分
(仙台空港から仙台駅まで)
(仙台空港アクセス鉄道で25分)
 - 山形新幹線
 - 山形から1時間
 - 自動車 ●東北自動車道
 - 浦和ICから福島西ICまで250km
 - 仙台南ICから福島飯坂ICまで62km
 - 飛行機 ●福島空港利用
 - 札幌(新千歳)空港から1時間15分
 - 大阪(伊丹)空港から1時間10分
- ※福島空港～福島市間はシャトルバスと電車で1時間30分(郡山経由)
-

飯坂温泉

共同浴場の定休日
 鯖湖湯 ☎ 天寺六郎湯 ☎
 切湯 ☎ 仙気の湯 ☎
 八幡湯 ☎ 大門の湯 ☎
 波来湯 ☎ 導寺の湯 ☎
 十綱湯 ☎

6:00～22:00
 大人200円/小人100円
 波来湯は大人300円/小人150円

共同浴場の定休日
 9:00～21:00
 大人250円/小人120円

土湯温泉

共同浴場の定休日
 中之湯 ☎
 9:00～21:00
 大人500円/小人250円

共同浴場の定休日
 9:00～21:00
 大人250円/小人120円

飯坂温泉

歴史ある奥州三名湯

日本最古の歴史と東北第一の規模を持つ温泉郷。秋保、雫子と並び奥州三名湯に数えられる。夜になると黒川に温泉街の灯りが映り、温泉情緒を満喫させてくれる。

交通: 東北自動車道 福島飯坂ICから車で約20分
 福島駅から飯坂まで約20分

お問い合わせ: 飯坂温泉観光協会
 TEL (024) 542-4241
 http://www.iizaka.com/

土湯温泉

清流荒川沿いの温泉郷

荒川上流の谷あいには清く、緑深い自然に包まれた温泉。豊富な湯量と数種類の泉質が自慢で、リウマチ、神経痛、婦人病などに効果がある。伝統こけし発祥の地としても有名。

交通: 東北自動車道 福島西ICから車で約20分
 JR福島駅からバスで約45分

お問い合わせ: 土湯温泉観光協会
 TEL (024) 595-2217
 http://www.toy.jp/

高湯温泉

薬効豊かな白い湯

吾妻山麓の標高750mの高原に湧き、硫黄、白土とともに、「奥州三名湯」として知られる温泉郷。白くこぼれた硫黄の泉質は薬効成分が高いといわれている。行旅の汗を流すにも最適なロケーション。

交通: 東北自動車道 福島西IC・福島飯坂ICから車で約30分
 JR福島駅からバスで約45分

お問い合わせ: 高湯温泉観光協会
 TEL (024) 591-1125
 http://www.takayunosen.jp/



花見山

日本を代表する写真家 故 秋山庄太郎氏が「福島に桃砂郷あり」と毎年訪れた花の名所で、ロウバイ・サンシュユ・マンサク・レンギョウ・ヒンガク・ソメイヨシノ・ハナモモ・ボケ・フジ・アヤメ・ツツジ・ナンテン等々、四季折々の美しい花々が咲き誇る。中でも、3月下旬からウツギ、4月初～中旬からサクラ・ハナモモなどの花々が咲き誇る時期の眺めは特にすばらしい。

※4月のピーク時には交通渋滞緩和のため、周辺地区の交通規制が行われます。規制場所、規制区間については、巻末のホームページまたは問い合わせ先でご確認ください。

※マナーを守って觀賞してください。
 ※私有地及び花木畑には立ち入りしないでください。

III-d
6-F

四季の里

広々とした敷地に、体験施設やレストラン、直売所などがある農村公園。吾妻山麓を背景に四季折々の花や中世ヨーロッパ風の建物が見事に調和している。

ハープ園、憩いの場や、福島産の果物をふんだんに使ったアイスクリームの直売コーナー、そしてガラス工芸、こけし工芸などの体験施設も充実している。

近くには、小川の整備された水林自然林があり、森林浴にも最適。

III-b

こむこむ (福島市子どもの夢を育む施設)

福島駅西口に隣接し、プラネタリウム、クライミングウォール、ワークショップ室、常設展示室、子ども図書館などの体験空間を備えた、子どもが夢がいっぱいの施設。ももりんロボットが、来館者を迎えてくれる。

◆開館時間 9:00～21:00 (観望シフト: 11:00～21:00 休館日: 10:00～16:00)
 ◆入館料/無料
 ◆交通: JR 福島駅西口から徒歩25分
 土湯温泉行バス(バスで約45分)
 JR福島駅からバス(バスで約45分)

◆お問い合わせ: 高湯温泉観光協会
 TEL (024) 591-1125
 http://www.takayunosen.jp/

◆開館時間 9:30～19:00
 ◆休館日 火曜(祝日の場合は翌平日) ※学校の春・夏・冬休み期間を除く
 ◆料金/プラネタリウム 大人300円、高校大学生200円、中学生以下無料
 ◆交通: JR 福島駅東口から徒歩3分
 TEL (024) 524-3131

吾妻の駅 ころそ

大型バスも対応可能な駐車場がある多目的休憩施設とJAの農産物直売所がある。農作物と観光の案内や情報提供コーナーのほか、地元の新鮮な農産物が豊富に並び。

◆開館時間 9:00～18:00 (直売所)
 ◆休館日/無休
 ◆期間によって営業時間変動あり
 ◆休館日/年末年始 TEL (024) 591-2578
 ◆交通: 東北自動車道福島西ICから15分

◆開館時間 9:30～19:00
 ◆休館日/無休
 ◆入館料/無料
 ◆交通: JR 福島駅西口から徒歩5分
 TEL (024) 525-4020

古閑裕而記念館

「鐘の鳴る丘」などで知られる福島出身の作曲家、古閑裕而氏のゆかりの品々を収めた記念館。館内には愛用の机や筆箱の楽譜、レコードなどの資料が展示されている。同じ敷地内には福島音楽堂もある。

平成21年8月11日に生誕100年を迎え、記念のモニュメントが福島駅東口に建てられた。午前8時～午後8時まで1時間ごとに古閑メモリーが流れる。

◆開館時間 9:00～18:30 (最終入館 16:00)
 ◆休館日/年末年始(臨時休館あり)
 ◆入館料/無料
 ◆見学時間 30分～60分

◆交通: JR 福島駅からバス 探険・桑折・伊達行、日赤病院前下車、徒歩2分
 TEL (024) 531-3012

旧堀切邸

江戸時代から続く豪農・豪商の旧家で、県内最古の土蔵「十間蔵(じゅっけんくら)」が現存する歴史の価値の高い建物。敷地内には気軽に温泉気分を味わえる足湯や手湯もある。

◆開館時間 9:00～21:00
 ◆休館日/無休
 ◆入館料/無料
 TEL (024) 542-8188
 ◆交通: JR 福島駅から福島交通飯坂線飯坂温泉駅下車、徒歩5分

福島県観光物産館

福島駅西口のコーラックふくしま1階にあり、銘菓や民芸品など、県内の「こだわりの味」や「匠の技」を集め、様々なイベントも行われている。隣接する「ふくしま情報ステーション」では、福島市内をはじめとした観光やイベントの情報が入りやすい。

◆開館時間 9:30～19:00
 ◆休館日/年末年始
 ◆休館日/無休
 TEL (024) 525-4020

福島県観光物産館
 ◆開館時間 9:30～19:00
 ◆休館日/無休
 TEL (024) 525-4031

福島県立美術館 1-A

信夫山の麓にある民衆風の屋根が印象的な建物。主にアンリ・ルソー、エドゥアール・マネ、ジョアン・ミューンなど20世紀アメリカ画家の作品や、国内では関根正二の作品を収蔵している。本館自身の画家・高橋清の300点を超えるコレクションを所蔵していることでも有名。

- ◆開館時間 9:30~17:00(最終入館 16:30)
- ◆休館日/月曜(祝日を除く)、祝日の翌日(土・日にあたる場合は除く)、年末年始
- ◆常設展の観覧料/一般・大学生 270円 高校生以下無料(20名以上一般・大学生 210円)
- ◆交通・JR福島駅から福島交通線東通駅まで美術回廊美術館前下車、徒歩2分
- ◆JR福島駅から車で約5分
- TEL (024) 531-5511

磐梯吾妻スカイライン II III IV a

高湯温泉と土曜峠を結び、全長約29kmの観光道路。吾妻連峰を縫うように最高標高1622m地点を通る「空を走る道」。眼下には福島盆地が広がり、「吾妻八景」に代表される景勝地が続く。星空の美しさで知られる浄土平には、天文台もある。

- ◆開通期間/4月上旬~11月中旬
- ◆浄土平駐車場/普通車 500円
- ◆交通・JR磐梯駅から車で約1時間~1時間30分
- ◆福島県土木建設事務所 吾妻土曜峠道路管理課 TEL (0242) 64-3478

観光果樹園 (6~12月) II-b II-c II-b

福島市の北西部に、フルーツラインやピーチラインと呼ばれる道路がある。その名のとおろサクランボ、モモ、ブドウ、いちじくなど、観光果樹園が道路沿いに立ち並び、初夏から秋にかけて、もぎたての味が楽しめる果物狩りができる。

- ◆交通・JR福島駅から車で15~20分
- ◆福島市観光案内所 (福島市農業振興案内所) TEL (024) 525-3727 (普通)

医王寺 I-c

平泉の藤原秀衡の一族で、大島城主であった佐藤基治一族の菩提寺。基治の息子で、源義経の忠臣 藤原忠信兄弟の墓がある。松尾芭蕉の句「もろ太刀も五月に飾れ紙のほり」にも出てくる弁慶の墓が、泉重要文化財として残されている。

- ◆拝観時間/8:30~16:30(12月~16:00)
- ◆拝観料/大人 (18歳以上) 300円
- ◆休館日/無休(開館期間は12月29日~1月4日休館)
- ◆交通・JR福島駅から福島交通線医王寺前下車、徒歩15分
- ◆JR福島駅から車で約25分
- TEL (024) 542-3797

福島市民家園 III-b

江戸時代から明治時代にかけて栄えた東北地方の農畜業により、絹の集散地として栄えた福島市の歴史を物語る貴重な遺産を保存している。敷地約110,000㎡の緑あふれる園内に、東北地方の農畜産物や民家、商人宿のほか、明治維新や河野広中らによる自由民権運動の舞台となった元客自軒(紅葉館)、国登録文化財で明治時代に建てられた芝居小屋の旧広瀬館などがある。民俗資料の展示や四季折々の生活行事の再現も行われる。

- ◆開館時間/9:30~16:30
- ◆入館料/大人(18歳以上) 300円、小学生 100円
- ◆交通・JR福島駅からバス(土曜線)下車徒歩8分。JR福島駅から車で約25分
- TEL (024) 593-5249

アンナガーデン III-b

こけし研究者・故西田篤吉氏のコレクションを展示している「原郷のこけし群西田記念館」をはじめ、地ビール、ジェラードアイス、ピザ、コーヒーなどの飲食店や、陶芸品、家具、民芸品などを扱うお店などが、ショッピングなどを楽しみながら味わえるスポット。

- ◆開館時間/9:00~17:00(最終入館 16:30)
- ◆休館日/12月29日~1月3日
- ◆入館料/大人 300円、小学生 100円
- ◆交通・JR福島駅からバス(土曜線)下車徒歩15分
- ◆JR福島駅から車で約30分
- TEL (024)593-0639

浄楽園 III-b

福島市郊外に約15年の歳月をかけて完成した巨大な日本庭園。赤松、五葉松、紅石をふんだんに取り入れ、室町時代の京都の庭園を再現している。園内には茶亭、アヤマや蓮の花を栽培した池などがある。

- ◆開館時間/9:00~17:00(10~11月 16:30まで)
- ◆休館日/12月1日~3月19日
- ◆入館料/大人 500円、4歳~小学生 250円
- ◆見学期間/20分~30分
- ◆交通・JR福島駅からバス(土曜線)下車徒歩15分
- ◆JR福島駅から車で約15分
- TEL (024)591-1304

黒岩虚空蔵尊 III-c

およそ1200年前に山中大納言権久公が、虚空蔵菩薩を安置したのが始まりとされているが、定かではない。寺の裏手には十六体の菩薩像が並び、それぞれに異なる表情やポーズをとり、境内にある元暦年間に造られた銅鑪「いぼしし尊」は、国の重要美術品にもなっている。

- ◆拝観時間/7:00~17:00
- ◆休館日/無休
- ◆拝観料/無料
- ◆見学期間/15分
- ◆交通・JR福島駅からバス(土曜線)下車徒歩15分
- ◆JR福島駅から車で約20分
- TEL (024) 546-0096



※各スポット案内の I-a は「福島市広域 MAP」、1-A は「福島市街地 MAP」上での位置を表しています。

JRA福島競馬場 2-D

明治20年に初めて福島で競馬が開催され、その後大正7年に第1回の福島競馬が開催された。現在は中央競馬馬場が開催される全国10カ所のひとつとして、年に3回開催されている。平成9年にリニューアルオープン。最近では若いカップルや女性グループの姿を見かけることも多く、ミニ競馬園や芝生広場では、ピクニック気分を楽しむ家族連れも。

- ◆入場料/100円(福島競馬開催時のみ)
- ◆交通・JR福島駅からバス(保原・桑折・伊達行、競馬場前下車。JRA福島駅から車で約15分)
- TEL (024) 534-2121

福島市小鳥の森 2-F II-d

約52haの敷地内には、自由に散策できる4つの自然観察路をはじめ、観察小鳥や資料展示室などがある。ネイチャーセンターでは、野鳥をはじめ身近な自然に関する解説や指導をインストラクターが受けたり、視聴覚室で楽しむこともできる。

- ◆開館時間/8:30~17:00
- ◆休館日/月曜(祝日の場合はその翌日)、年末年始
- ◆入場料/無料
- ◆見学期間/3時間~4時間
- ◆交通・JR福島駅から車で約20分
- TEL (024) 531-8411

御倉邸 (旧日本銀行福島支店長宅) 5-B

絹の集散地として栄えた福島市には、東北で初めて日本銀行が設置され、阿武隈川畔にある歴史的な邸宅は、現在一般公開されている。周辺は由緒ある寺町で、閑静な道筋には、蔵づくりの家などもみられ独特の情緒がある。また、敷地内の「おくら茶屋」では、御倉邸界隈の名産品、軽食、飲み物の販売を行っており、展示デッキからは阿武隈川の展望を楽しむことができる。

- ◆開館時間/10:00~18:00
- ◆休館日/月曜(祝日の場合はその翌日)、年末年始
- ◆入場料/無料
- ◆見学期間/30分
- ◆交通・JR福島駅から徒歩15分
- ◆おくら茶屋 ◆営業時間/11:00~16:00
- ◆休館日/火曜、年末年始

信夫山 1-C II-c

市中央部にぽつんとある信夫山は、熊野、羽黒、羽山の三山からなる福島市のシンボル。桜のシーズンには福島市を代表する花見スポットとなり、多くの人たちでにぎわう。標高は275mで、西端にある鳥ヶ崎展望台から見る市街地の眺めは抜群。夜景色も美しい。羽黒山の頂上にある羽黒神社は、2月の「開まつり」で奉納される「日本一の太刀丸」がある。

信夫山ガイドセンター 1-C II-c

平成28年4月、信夫山の中腹にオープン。信夫山に関する資料を閲覧できるほか、展望休憩スペースでひと休みしたり、福島市街を見渡したりすることができ。

- ◆開館時間/10:00~17:00(シーズンにより変更あり)
- ◆休館日/水曜
- ◆入館料/無料
- ◆交通・JR福島駅から市内循環バスで「福島テレビ」下車、徒歩約25分
- ◆JR福島駅から車で約20分
- TEL (024)572-6042

岩谷観音 1-D II-c

平安末期のこの地の豪族伊賀良氏の持仏、聖観音を安置したのが始まりとされている。現在信夫山の東南麓に露出した岩肌には、60余体の菩薩像が刻まれている。周辺には公園やハイキングコースも整備されている。

- ◆見学期間/15分
- ◆交通・JR福島駅からバス(保原・桑折・伊達行、岩谷下車、徒歩10分。JR福島駅から車で約15分)

信夫文知摺 II-d

小倉百人一首にも詠まれた、虎女の恋恋伝説で知られる地。妻でこそすと悪い人の妻が浮かんだという文知摺石や、33年に一度開催する秘仏・聖観音像などがある。かつて松岡芭蕉もここに訪れ「百指とる手もとや昔のひら」の句を詠んでいる。

- ◆拝観時間/9:00~17:00
- ◆休館日/1月~2月美術資料館は休館。境内は自由に散策できます。
- ◆拝観料/無料
- ◆資料館見学者は大人 200円、小・中学生 100円
- ◆見学期間/30分 ◆交通・JR福島駅から(伊達田・川俣行、文知観音入口下車、徒歩5分。JR福島駅から車で約20~25分)
- TEL (024) 535-1471

大蔵寺 (小倉寺観音) III-c

坂上田村麻呂が奥州鎮撫のために千手観音を安置したのが始まりとされる。高さ約4mのカヤの一木造りの千手観音は、小倉寺観音とも呼ばれる木彫りでは異例な形。彫り手の顔立ちや髭が下と髭に濃度が刻まれ、平安仏の特徴を表している。

- ◆拝観時間/9:00~16:00
- ◆休館日/無休(拝観の方は要問い合わせ)
- ◆拝観料/1名のみ500円、2名から1人 300円
- ◆見学期間/20分
- ◆交通・JR福島駅からバス(南台台通線(南台野交差点)行、南台台入口下車、徒歩25分。JR福島駅からバス(伊達行、小倉寺下車、徒歩20分。JR福島駅から車で約10分)

じよーもびあ宮畑 II-d

じよーもびあ宮畑は、今から4000年前の縄文時代の宮畑遺跡を整備した公園です。直径90cmの柱を使った巨大な掘立柱建物や竪穴住居が復元され、縄文をテーマにした体験や見学ができます。じよーもびあ・遺跡の案内人がわかりやすくご案内します。

- ◆開館時間/9:00~17:00
- ◆展示室入館料/大人 200円(団体140円)、高校生以下100円(団体70円)
- ◆団体は20名以上。※未就学児、障がい者は無料。
- ◆休館日/火曜(祝日の場合はその翌日)、年末年始
- ◆福島市立小学校の春・冬・祭典中は毎日開館
- ◆交通・JR福島駅からバスで30分、東北自動車道福島ICから車で15分
- TEL (024)573-0015



花見山公園

花見山周辺の整備は、交通渋滞緩和のため、4月のピークの期間交通規制が実施されます。実施期間、内容については福島市観光コンベンション協会ホームページ「くらんぶふくしま」でご確認ください。

UFOふれあい館 IV-d

千貫森公園内にあり、世界中の豊富なUFO情報を収集、展示している。人気の3Dシアターでは、飛び出すUFOの大迫力映像が楽しめる。2階にはお風呂と休憩室が設けられ、素晴らしい眺めを楽しみながらゆったりとしたひとときを満喫できる。UFO博物館も併設。

- ◆開館時間/9:00~17:00
- ◆入館料/大人 400円(団体350円)、小・中学生 200円(団体150円)
- ◆休館日/月曜(祝日の場合はその翌日)、年末年始
- ◆交通・JR福島駅からバス(土曜線)下車、徒歩5分。JR福島駅から車で約30分
- TEL (024) 562-2002